

癌化学療法レジメン

氏名: \_\_\_\_\_  
 ID: \_\_\_\_\_  
 体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 体重: \_\_\_\_\_ kg

レジメン名 **PTX+ラムシルマブ**  
 対象疾患 進行・再発胃癌  
 診療科 外科  
 施用者 \_\_\_\_\_

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
<b>day1,15</b>				
① 生食	250mL			血管確保とフラッシュ
②	ポラミン	5mg/1mL (1A)	混注	15分かけて点滴
	デキサート	6.6mg/2mL (2A)		
	ファモチジン	20mg/20mL(1A)		
	グラニセトロン バッグ	3mg/50mL (1袋)		
③ サイラムザ	8mg/kg		生食250mL	投与速度は特記事項参照(全量250mL)
④ パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>		生食250mL	1時間かけて点滴
<b>day8</b>				
① 生食	250mL			血管確保とフラッシュ
②	ポラミン	5mg/1mL (1A)	混注	15分かけて点滴
	デキサート	6.6mg/2mL (2A)		
	ファモチジン	20mg /20mL(1A)		
	グラニセトロン バッグ	3mg/50mL (1袋)		
③ パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>		生食250mL	1時間かけて点滴

2 投与方法の図式(day1.15)

時間 (hour)	1	2	3	4	5
① 生食	→				
② グラニセトロンなど	→				
③ サイラムザ	→				
④ パクリタキセル		→			

3 投与スケジュール

1クール28日間。パクリタキセルはday1・8・15、サイラムザはday1・15に投与

4 特記事項

- ・ サイラムザ、パクリタキセルは0.22 μmのインラインフィルターを使用
- ・ パクリタキセルはアルコールに過敏な方には慎重に投与。
- ・ パクリタキセルはnonDEHPのルートで点滴を行う。
- ・ パクリタキセル投与の際は投与速度を補正する。
- ・ サイラムザは初回60分で投与し忍容性が良好であれば2回目以降は30分で投与可能。